

児童・生徒さんの感想

小学校

- 決まりは守りたくないと思うときもある。でも、決まりによって私たちが守られていることが分かった。(小6)
- 暮らしと憲法は関わっているのかな?と思っていた。今日学習して、憲法のお陰で私たちは毎日幸せだと分かった。(小6)

中学校

- 自分では思いつかないような意見を友達が発表していた。色々な立場から意見を出し合うところが、とても面白かった。(中1)
- 今回の授業を通して人の気持ちをもっと考えられるようになりたいと思った。(中3)

高等学校

- 弁護士から説明を聞き、新鮮だった。実際に起こっている事例をもとに考えることで、法律に対してとても興味がわいた。(高1)
- 賛成と反対の両方の立場から話を聞くことで、こういう考え方もあるんだと驚いたり、自分の考えを見直すことが出来た。(高1)

教師の方々の感想

小学校

- 子どもたちは、楽しんで活動しながら、「ルールやマナー」(決まり)を守ることの大切さを知ることが出来ました。
- 公民は、なぜ学習するのか目的を持たせにくいが、今日は「だから憲法が必要なんだ!」と実感できる内容だった。

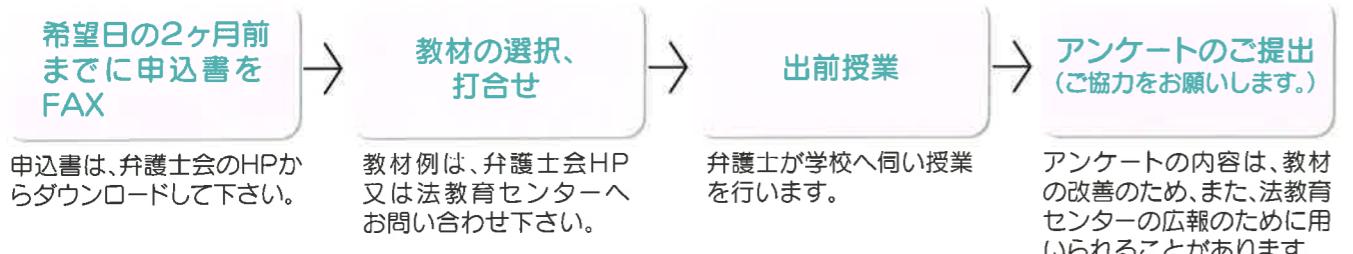
中学校

- 自転車事故という身近な問題を通して、法律や責任について分かりやすく説明して貰えた。
- 説明を聞くだけでなく、事例について子ども達一人一人が考えることができたところがよかったです。

高等学校

- 弁護士の立場から法律を守る必要性について話をしてもらい、生徒の記憶に残る内容になった。
- 違う立場で考える、全体を公平に見てまとめる体験によって、生徒の理解が深まった。

お申し込みの流れ



お問い合わせ先



福岡県弁護士会 法教育センター

TEL: 092-741-6416 FAX: 092-715-3207
受付時間: 月曜日~金曜日 午前10時~12時 午後1時~5時
福岡県弁護士会ホームページは[こちらから](#) 法教育 福岡 [検索](#)

クリック!

福岡県弁護士会法教育センター

法教育 出前授業



法教育とは、法律の専門家ではない一般の人たちが、法(ルール)や司法制度(裁判など)について、これらの基礎になっている価値(《対立・合意・効率・公正》や《幸福・正義・公正》など)を理解し、法的なものの見方・考え方を身に付けるための教育です。

決して、難しい法律知識を覚えたり、何かを暗記する、といったものではありません。

トラブルや困難な事態に直面しても、問題を子供たちの力で考え(思考力)、他者の異なる意見をも尊重しながら答えを導き(判断力)、それを伝える(表現力)といった問題解決能力・合意形成能力を高める上で必要なものです。対話やコミュニケーションをしながら、主体的に社会に関わっていく態度を養う、という側面からも将来の民主主義を担う子供たちを育むために必要です。

学校現場のカリキュラムに無理なく導入するために、社会科や総合学習、道徳や家庭科などあらゆる授業で取り入れることが出来ますし、キャリア教育の観点からも是非とも一度は受けて頂きたい授業です。

私たち福岡県弁護士会の法教育センターは、学校現場の先生方と一緒に、有意義な授業になるよう、意見交換をしながら、より良い教材の提供や、GT(ゲストティーチャー)の派遣でお役に立ちたい、と思っています。

お気軽にお問い合わせ下さい。

小学校

授業・カリキュラム
への取り込み方

- ・社会科の授業として（中学校の公民の授業の準備としても）
- ・総合的な学習の時間の授業として
- ・道徳の授業として
- ・特別活動の一環として

（授業テーマ例1）

上手に使おう！インターネット、スマホ

インターネットサイトに友達の悪口が書かれてあった！自分の写真が出ていた！小学生の生活にもインターネットやスマホは身近なものになっていきます。みんなが傷つかずに楽しくインターネットやスマホを使うにはどうしたら良いかを考える授業です。

（授業テーマ例2）

憲法って何のためにあるの？（高学年向け）

ある国では王様が作ったとんでもないルールを守らないと逮捕される？架空の事例を通じて、憲法の存在意義、日本国憲法の基本原則や条文などをわかりやすく理解してもらう授業です。中学校の公民の授業の準備としても最適です。

その他
実施授業例

- ★ルール作り（電車やバスでのマナー、自転車事故などを題材として）
- ★刑事一般
- ★弁護士の仕事

中学校

授業・カリキュラム
への取り込み方

- ・人権学習や公民（社会）の授業として
- ・総合的な学習の時間、道徳の授業として
- ・キャリア教育や情報モラル教育の一環として

（授業テーマ例1）

この書き込み、どう思う？

現代の子供たちの日常生活にもはや欠かせないケータイ（ネット）。誹謗中傷などの具体的な書き込みを素材に書き込みをした側・された側の双方の気持ちを想像してみて、ネットモラルを学びます。

（授業テーマ例2）

自転車で交通事故を起こしたら、どうなる？

身近な自転車の交通ルール（道路交通法）を学びながら、ルールの必要性・合理性に気付き、命の重みにも気付いてもらえる、現実感伴う授業例です。
親子で一緒に学ぶのもお勧めです。

（授業テーマ例3）

教えて！弁護士の「お仕事」

職業体験のカリキュラムやキャリア教育の一環として、「ある日の弁護士の一日」や仕事のやりがい、苦労など、弁護士の数だけリアルなエピソードをお伝えします。

その他
実施授業例

- ★「少年犯罪」（検察官、弁護人、裁判官の各立場に分かれたディベート）
- ★「妊婦さんに席を譲らなければ罰金!?」（ルール作り）
- ★「あなたならどうする？」（ペット税導入を素材とするディベート）

高等学校

授業・カリキュラム
への取り込み方

- ・主権者教育の授業として
- ・現代社会や政治経済の授業として
- ・家庭科や情報の授業として
- ・消費者教育や労働者の権利など社会に必要な知識を学ぶ場として

（授業テーマ例1）

主権者ってなに？選挙ってどう取り組むの？

18歳以上に選挙権が保障されたことを契機に、ますます若者の政治参加が求められています。主権者とはなにか？選挙にはどう取り組むべきか？等について講義や議論を深めていく授業です。

（授業テーマ例2）

やってみよう！裁判員裁判

先生と生徒で創り上げる裁判劇（事前準備は不要です！）。さて、あなたの判決は？
生徒全員が裁判員として参加するタイプの授業です。

（授業テーマ例3）

働く者の権利ってどうなってるの？

最近、「ブラック企業」や「ブラックバイト」などの言葉を耳にするようになりました。生徒さんは今後、バイトしたり、就職したりして、働くことに直面します。その時に働く者の権利が憲法や法律でどのように保障されているか、事例を通じて考え方、学ぶ授業です。



その他
実施授業例

- ★出会い系サイトやワンクリック詐欺に関するなど消費者問題
- ★防犯カメラは必要か？監視社会について
- ★ペットの糞を始末しない人に税金をかけるってどう？

この他にも…

学校の実情やご要望にできる限り対応させていただきます。教科書の項目との関連づけ及び進度に合わせた教材作りや授業進行、GT（ゲストティーチャー）と教員の方々との役割分担のあり方等、お気軽にお問い合わせ下さい。

料金について

原則として、弁護士1人当たり1万円（交通費込）です。

平成23～27年は先着80クラスの無料キャンペーンを実施しました。

なお、複数弁護士による模擬裁判は、有料となります。

キャンペーン実施状況やその他、詳しくはお問い合わせください。

